～ 商品文化史の視点で世界の歴史・文化の基層と文脈を読み解きます ～

毛皮史・奴隷制度史・アメリカ経済史



大阪商業大学

下山研究室



本や論文のタイトルをクリックするとリンク先にジャンプします

2021年６月末、新著

『奇跡の地図を作った男：カナダの測量探検家 デイヴィッド・トンプソン』（大修館書店）を出版



今はカナダ国宝になっている精緻な宝飾品のような地図を作りつづけた、知られざる 夢追い人。極寒のロッキーに魂を刻んだ波乱のその生涯をたどりました。

涙なしには読めない、

感動の歴史評伝 です！

2021年3月

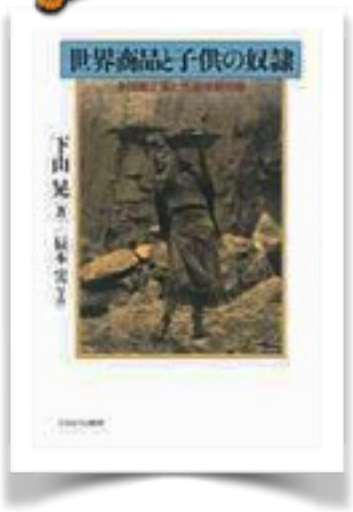
MINERVA世界史叢書第５巻『ものがつなぐ世界史』出版！

「毛皮：北米交易圏をめぐる二つの歴史層」

が収録されています。



北米開拓の「入口」である植民期カロライナの鹿皮取引・先住民の奴隷化問題という歴史層（レイヤー）と、「出口」である北西部・北太平洋での海獣毛皮交易・先住民社会の崩壊というレイヤーを重ねて、北米開拓史展開の実相を浮き彫りにし、その毛皮圏の展開が以後の新しいグローバル交易ネットワーク形成に主軸的な役割も果たしたことを解析しました。



『世界商品と子供の奴隷』

(2009年、ミネルヴァ書房) 第7章とあとがきで紹介したBBAのカイラシュ・サティヤルティさんが 2014 年度のノーベル平和賞を受賞しました!

詳しくは → こちら

♡ ♥ ♡





日本人なら誰もが知っているナイキやネスレやマクドナルド。 そうしたお馴染みの企業によって提供されるスポーツ用具やコーヒー、ハンバーガーなどをはじめとして、石油や携帯 電話、バナナ、チョコレート、ダイヤモンドなど多くの世界商品の生産の現場には、実は「最悪 の形態の労働」といわれる児童強制労働、時には奴隷労働も関わっているという 現実があります。 そればかりでなく、私たち日本人のまわりにあふれている「当たり前」の商品の生産には、子供の兵士や人身売買など、日本人にはちょっと想像もできないような極端な悲惨な情況がつきまとってもいます。「え!? ホントなの?」と、驚いて不思議におもわ れた方は、ぜひ本書を読んでみてください。

2012年11月18日付日経新聞「半歩遅れの読書術」(川北稔氏執筆)ほか、東京新聞、中京新聞、北海道新聞、Amazon、ジュンク堂広報などに書評掲載。すでに第４刷(!)が出ました。

➡ 下山 晃 の その他の業績一覧 を見る

News（2021.6.12 更新）

💠 2021年６月：新著『**奇跡の地図を作った男**』で十分に書ききれなかったトンプソン研究の関連情報を網羅した「北米北西部毛皮フロンティア史研究の射程：デイヴィッド・トンプソンの業績と評価にふれて」（『大阪商業大学論集』第201号）を投稿しました。

なお新著は大阪商業大学から多額の出版助成金をいただいて出版されるものです。感謝。



💠 2021年3月：愛犬「のりおくん」（14歳、アメリカン・コッカー・スパニエル）が天国に旅立ちました。合掌。

みなさん、この奇跡の命の星で、
生き物との強いつながりを大切に。

💠 2021年3月:「ケンタッキーの本当のチキン：＜南部化＞した境界州：麻と奴隷制」（『同志社大学経済学論集』第71巻第４号）。

ケンタッキーにおける麻の奴隷制と「奴隷養殖牧場」の歴史に触れながら、政治・経済・文化のさまざまな局面で「中間州」であったケンタッキーが、結局は「南部化」に傾斜してしまった歴史的メカニズムを読み解きました。

💠 2020年４月：YouTube に「歴史のシルエット」を開設しました。長文が読みきれないうちに画面の転換することがありますので、長い文章のスライドは、ポーズボタンで一時停止して読んでください。

* 2019年12月：『西日本新聞』2019年12月7日付朝刊の書評欄に布留川正博著『奴隷船の世界史』（岩波新書）の書評を書かせていただきました。

*

* 2019年11月:丸善の『農業経済学事典』に「**植民地プランテーション農業の展開**」が収録されました。（加納啓良東京大学東洋文化研究所名誉教授との共同執筆。「アメリカ大陸におけるプランテーション農業」の部分を担当。）

* 2017年12月：大阪商業大学梅田サテライトオフィスにて児童労働ネットワーク主催の「SDG8.7に関する研究会」（アルゼンチンで開催の「児童労働に関する世界会議」報告研究会）でモデレータを担当しました。

* 2017年６月：大阪商業大学梅田サテライトオフィスにて「北西会社の周辺：D・トンプソンとカナダ毛皮フロンティアの優しからざる絆」を発表。2017年度市場史研究会春季大会。

*

～ 主な著書のご紹介 ～



毛皮と皮革の文明史

ミネルヴァ書房　2005年



地球環境史からの問い

岩波書店　2009年



近代世界と奴隷制

人文書院　1995年



味の素食の文化フォーラム　食の経済

ドメス出版　2009年



交易と心性

商業文化史の表層と深層

太陽プロジェクト 2003年



むし歯の歴史

砂書房 2001年

* 大商大図書館広報『ブック村だより』に毎回、学生さんたちへの推薦図書の書評を執筆。第53号は九龍ジョー 著『伝統芸能の革命児たち』(文藝春秋) 、第52号は福岡伸一 著『わたしのすきなもの』 (婦人之友社) 、第51号は落合陽一 著『日本進化論』(SBクリエイティブ) 、第50号は加藤徹 著『貝と羊の中国人(新潮新書) 、第49号は城山三郎 著『粗にして野だが卑ではない：石田禮介の生涯』（文春文庫）、第48号は金子兜太・半藤 一利 著『今、日本人に知ってもらいたいこと』(KKベストセラーズ）、第47号はデズモンド・モリス 著『サル：その歴史・文化・生態』(白水社) 、第46号は陳舜臣 著『弥縫録:中国名言集』(中公文庫)です。第45号以前の号にも毎回書評を書いています。
* いずれも、大商大図書館の　https://ouc.daishodai.ac.jp/lib/mura.html ですぐに見ることができます。



Curriculum Vitae	下山晃業績一覧	商品文化史の研究
奴隷制度史の研究	Studies on Slavery	チューリップの文化史
シラバス	ゼミナール	志波響太郎デジタル俳画集

まじめなお問い合わせ、質問、ご意見は用件・本名明記の上
shimosan@daishodai.ac.jp まで。時間あれば、応答します。

Since 1996 with Apple Macintosh